

注射用カテコラミン製剤の併用

- ・使用する医薬品

 - ノルアドレナリン注1mg

 - アドレナリン注0.1%シリンジ

 - イノバン注0.3%シリンジ

 - ドブタミン持続静注150mgシリンジ

 - プロタノールL注0.2mg

- ・承認日

 - 2026年4月14日

- ・対象期間

 - 承認日から見直しの必要性が生じるまで

- ・対象

 - カテコラミン製剤の併用が必要と医師が判断した患者

- ・診療科

 - 救急外来および全診療科

- ・目的・概要

 - カテコラミン製剤（ノルアドレナリン、アドレナリン、ドパミン、ドブタミン、プロタノールL）は重症患者さんの循環動態を維持するために重要な薬剤です。一部のカテコラミン製剤の添付文書には、他のカテコラミン製剤との併用について禁忌と記載されていますが、国内外のガイドラインでは循環動態を維持するために併用することも選択肢とされており、医師が必要と判断した場合に限り、カテコラミン製剤を併用します。

- ・予測される不利益と対策

 - 心臓への作用が増強する可能性があるため、循環動態をしっかりと観察し、患者さんの状態によって薬剤の用量調整や投与中止を検討します。

- ・問い合わせ先

 - 東埼玉総合病院 医療安全推進室 0480-40-1311（代表）